

**2026 年度
日本万国博覧会記念基金
日本文化研究奨学金
募集要項**



公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会
KANSAI・OSAKA 21st Century Association

目 次

1. 応募資格	2
2. 募集人員	2
3. 奨学金の給付額、期間、給付方法	2
4. 応募方法等	3
5. 選考及び結果通知	5
6. 奨学金授与式	5
7. 奨学金の給付の休止または取消	6
8. お問い合わせ	6

日本万国博覧会記念基金
外国人留学生向け奨学金制度について

はじめに

公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会では、1970 年に開催された日本万国博覧会の成功を記念するに相応しい国際相互理解の促進に資する活動等に対して助成金を交付する事業を行っております。また、日本文化を学び広く海外に発信し、日本と諸外国の架け橋となる人材を育成するため、これまでの助成事業に加え、2021 年度より日本文化を研究する外国人留学生に対する奨学金給付事業を行っております。

日本文化の根底には、我が国の伝統である多様性や寛容の精神、調和の心が脈々と流れています。当協会では、この奨学金給付事業によって、世界に日本文化の理解を促し、1970 年万博の基本理念でもある「調和的発展の精神」を世界に広げて、「人類の調和ある発展」に貢献してまいります。

2026 年 3 月

(公財) 関西・大阪 21 世紀協会

1. 応募資格

以下の①～⑦全ての項目に該当する者

- ① 日本国以外の国籍を有する私費留学生
※日本国籍を含まない重国籍は日本以外の国籍とみなす
- ② 在留資格が「留学」である者
- ③ 日本文化を研究するために来日し、当協会が対象とする日本の大学の大学院修士課程に正規学生として在籍する者
- ④ 当協会以外から年間 60 万円を超える奨学金を受けない者（授業料の減免を目的とする学内奨学金を除く）
- ⑤ 学業優秀で人物も優れており、心身ともに健全な者
- ⑥ 国際交流に関心があり、当協会の行事に積極的に参加するとともに、将来は母国や国際社会で日本文化の理解促進に努め、世界の調和ある発展に貢献する意欲のある者
- ⑦ 日本語能力試験（JLPT）の資格を有する者（N2 以上の合格者）又は同等レベル相当以上と在籍大学の指導教員が認める者

⑥の行事への参加については年 2 回程度（報告会等）あります。

2. 募集人員

当協会対象 8 大学から 計 8 名

【2026 年度対象大学】

大阪大学、九州大学、京都市立芸術大学、京都大学、
筑波大学、東京藝術大学、東京大学、早稲田大学
※採択については、外部審査委員の審査による

3. 奨学金の給付額、期間、給付方法

① 給付額

月額 10 万円（返済不要）

② 期間

2026 年 4 月以降、在学する大学院修士課程の正規の修学期間
但し 2028 年 3 月まで

注 1) 修士課程 2 年目の者も対象

但し 1 年間のみ

注 2) 秋入学（前年 10 月入学）の者

2026 年 4 月以降、2027 年 9 月まで（1.5 か年）

③ 給付方法

原則として四半期ごとに銀行振り込みにて給付

4. 応募方法等

① 大学への提出書類

下記書類を在籍または入学予定大学が指定する方法によりご提出ください。

なお、提出する書類については、すべて日本語にて記載してください。

(a) 願書（所定様式）

(b) 研究計画書（所定様式）

イ. 研究テーマ

ロ. 研究の目的

ハ. 今後の研究計画

ニ. 研究内容と社会との関わり、研究を通して社会にどのように貢献できるか

ホ. 日本と母国の国際協力・交流にどう貢献できるか

ヘ. 将来、日本の文化をどのように母国や国際社会に伝えるか

ト. 大学院（修士課程）修了後に希望する進路など

(c) 年間生活収支計画書（所定様式）

支出項目のうち、入学等学校納付金、授業料、住居費（月額）、通学費については、直近の領収書、定期券の写しその他金額が確認できる資料を添付してください。

入学予定者で住居などが決まっていないなどの理由で住居費や通学費の資料提出ができない場合は、奨学金給付決定後の提出で結構です。また、当該奨学金を得たことにより、研究に必要な調査費用（交通費・宿泊費・施設入館料など）についても、現時点で予定している項目はすべて記載してください。

(d) 指導教員の推薦書（所定様式）

推薦書は日本語で記載されたものとし、指導教員の自署又は記名捺印が必要です。推薦書原本は封緘し未開封のまま大学事務局へ提出してください。

申請時に大学又は大学院に在籍していない場合であっても、在籍後速やかに指導教員の推薦書を提出してください。

(e) 在籍（又は入学）証明書（原本）

(f) 学業成績証明書（写し）

直近の成績証明書を提出してください。

大学院に在籍している場合で、まだ大学院の成績証明書が発行される在籍期間に満たない場合は、学部発行の成績証明書を提出してください。

直近の在籍先が日本国外の大学又は大学院である場合で、その成績証明書が日本語又は英語以外の言語の場合は、和訳又は英訳も付けてください。語学学校の成績証明書は不可。

なお、成績証明書については、段階評価又は点数評価が記載された直近の年のものとする。

(g) 在留カード（両面の写し）

(h) 日本語能力試験（N1・N2）の証明書（写し）

※ 日本語能力試験 N2 がない場合は、在籍大学で N2 相当以上であると指導教員が確認した手紙（任意様式）を添付

② 提出期限

（奨学厚生課注）所属部局の担当窓口にお問合せ下さい。

在籍または入学予定大学が指定する期限までにご提出ください。

③ 提出先

（奨学厚生課注）所属部局の担当窓口に提出してください。。

奨学金願書の提出先は申請者が在籍又は在籍予定の下記大学申請受付窓口となります。

申請受付窓口	住所	電話番号
東京大学 教育・学生支援部 奨学厚生課国際奨学チーム	〒113-8654 東京都文京区本郷 7-3-1 グローバル教育センター (理1号館 東棟)	各窓口へ直接お問い合わせ下さい。

④ 面接

当協会審査会において、大学へ提出された願書等をもとに、1次選考（書類審査）及び2次選考（面接審査）を行います。1次選考を通過した申請者は、2次選考の面接に必ず出席してください。

なお、面接はすべて日本語で行います。

面接時期：2026年6月中旬～下旬頃

場 所：当協会（予定）

※2次選考の詳細は2026年5月下旬～6月上旬頃に対象者に直接ご連絡させていただきます。

〒530-6691

大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 29 階
公益財団法人 関西・大阪 21 世紀協会

5. 選考及び結果通知

下記スケジュールで奨学生の選考及び結果通知を行います。

・6月上旬 審査会にて1次選考（書類審査）

・6月中旬～下旬 審査会にて2次選考（面接審査）

※面接日時の詳細は該当者ご本人に直接連絡します。

・7月上旬以降 当協会理事会にて最終選考、結果通知

※結果は申請者に書面により通知します。

6. 奨学金の給付の休止または取消

下記事項等に該当するときは、奨学金の給付を休止または取り消すことがあります。

- ① 休学（1か月以上の欠席を含む）したとき
- ② 学業成績または素行が不良となったとき
- ③ 在籍大学の学籍を失ったとき
- ④ 修学を継続する見込みがなくなったときまたは中止したとき
- ⑤ 奨学金給付の適格要件に適合しなくなったとき

- ⑥ 虚偽の申請又は報告を行ったとき
- ⑦ 法令違反または社会的、道義的信用が失墜するような行為を行ったとき

上記①～⑤に該当した場合の給付済奨学金は、原則として返金を要しません。ただし、給付済奨学金であっても、状況に応じて月割りにて返金を求める場合があります。

7. お問い合わせ

応募に関するお問い合わせは必ず下記へお願いします。

なお、お問い合わせ内容によっては、各大学受付窓口へお問い合わせいただく場合があります。

【お問い合わせ先】

〒530-6691

大阪市北区中之島 6-2-27 中之島センタービル 2 9 階

公益財団法人 関西・大阪 2 1 世紀協会 万博記念基金事業部

T E L : 0 6 - 7 5 0 7 - 2 0 0 3 E-mail : jec-fund@osaka21.or.jp

【各大学受付窓口】

(奨学厚生課注) 所属部局の担当窓口にお問合せ下さい。

受付窓口	電話番号
東京大学 教育・学生支援部 奨学厚生課国際奨学チーム	各窓口へ直接お問い合わせ下さい。